

## 2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	心理基礎論1		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時間	後期	教室名	心理実習室
担 当 教 員	中村 介	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
この授業では前期「社会学と社会システム」の学習内容を前提として、さらに詳細な学習を行う。社会学的な視点から、医療・心理に関わる社会的諸問題について理解を深めていく。						
《成績評価の方法と基準》						
学生便覧の「試験規定(成績評価基準)」に準拠し、期末試験(70%)・出席状況(20%)・授業態度等(10%)という基準で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版。 パワーポイント(PPT)を併用して、適宜資料を配布する。						
《授業外における学習方法》						
前期の「社会学と社会システム」の内容から、もう一步踏み込んだ社会学の理論や研究事例に関する授業を行う。 教科書の内容を踏まえた上で、社会的な諸問題について身近に捉え、考えるようにする。						
《履修に当たっての留意点》						
コミュニケーションペーパーやディスカッションなどのグループワークを通じて、自分の考えをアウトプットすることを重視した授業になります。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	「社会学」という学問の特徴について理解を深め説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。テキストの通読。	
		各コマにおける授業予定	イントロダクション、序章(教科書pp.1~17)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	「理解社会学」やマクロ社会学などについて理解を深め説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。テキストの通読。	
		各コマにおける授業予定	第1章 行為論1(教科書pp.20~36)			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	「社会的事実」や「自殺論」などについて理解を深め説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。テキストの通読。	
		各コマにおける授業予定	第2章 構造論1(教科書pp.37~54)			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	「形式社会学」やミクロ社会学などについて理解を深め説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。テキストの通読。	
		各コマにおける授業予定	第3章 相互作用論1(教科書pp.55~70)			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	日常生活における「イデオロギー」と「自由」について理解を深め説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。テキストの通読。	
		各コマにおける授業予定	幕間 イデオロギー論1(教科書pp.71~88)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	タルコット・パーソンズの理論と関連概念について理解を深め説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。テキストの通読。
		各コマにおける授業予定	第4章 行為論2 (教科書pp.90～106)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	「構造機能主義」や「社会システム論」などについて理解を深め説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。テキストの通読。
		各コマにおける授業予定	第5章 構造論2 (教科書pp.107～124)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	「現象学的社会学」や心理学との関わりなどについて理解を深め説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。テキストの通読。
		各コマにおける授業予定	第6章 相互作用論2 (教科書pp.125～142)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	「イデオロギー」論の変遷と社会福祉の関係について理解を深め説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。テキストの通読。
		各コマにおける授業予定	幕間2 イデオロギー論2 (教科書pp.143～160)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	「合理的選択理論」や「コミュニケーション的行為論」などについて理解を深め説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。テキストの通読。
		各コマにおける授業予定	第7章 行為論3 (教科書pp.162～179)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	「再帰性」や「リスク社会論」などについて理解を深め説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。テキストの通読。
		各コマにおける授業予定	第8章 構造論3 (教科書pp.180～197)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	「交換」と「贈与」、「ドラマトゥルギー」などについて理解を深め説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。テキストの通読。
		各コマにおける授業予定	第9章 相互作用論3 (教科書pp.198～215)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	「文化資本」や「界」理論、社会システム論の発展などについて理解を深め説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。テキストの通読。
		各コマにおける授業予定	第10章 社会学理論の展開1 (教科書pp.218～233)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	「パノプティコン」や「アクターネットワーク理論」などについて理解を深め説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。テキストの通読。
		各コマにおける授業予定	第11章 社会学理論の展開2 (教科書pp.234～250)		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでの振り返りをし、重要概念や理論の理解度について確認する。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連するニュースや時事問題について、自分の考えを整理しておく。テキストの通読。
		各コマにおける授業予定	総復習、終章 (教科書pp.251～267)		